

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2021年 4月 1日作成 第2.1版

<p>研究課題名</p>	<p>腎盂内の尿流シミュレーションに基づく腎結石形成のリスク分類と腎結石予防法の開発に向けた前向き・後ろ向き横断研究</p>
<p>研究の対象</p>	<p>2013年1月～2022年3月に当院泌尿器科、大口東総合病院泌尿器科でCT画像を撮影し、腎結石と診断された方</p>
<p>研究目的 ・方法</p>	<p>本研究はCT画像を含む既存の診療録情報を用いた、多施設共同前向き・後ろ向き横断研究です。腎結石患者のCT画像を用いて腎盂形態を3D構築し、その中での尿流をシミュレーションし、患者毎の腎結石形成のリスク分類を行います。さらに尿流異常を解消するのに必要な条件を逆算することで、微小サイズのうちに結石を無症状で排石する結石形成予防法を考案します。</p>
<p>研究期間</p>	<p>西暦 2017年 11月 1日 ～ 西暦 2022年 10月 31日</p>
<p>研究に用いる 試料・情報の 種類</p>	<p>情報：背景情報（年齢、性別、身長、体重、睡眠時の姿勢）、CT画像</p>
<p>外部への 試料・情報の 提供</p>	<p>CT画像からの腎盂形態の3D構築および尿流シミュレーションを担当する東海大学工学部機械工学科へデータを提供し解析をします。提供は、匿名化したうえで、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。</p>
<p>外部からの 試料・情報の 取得と保管</p>	<p>収集したデータは匿名化したうえで、横浜市立大学附属病院、大口東総合病院において本研究にかかわる研究者以外がアクセスできないよう施錠可能な施設でそれぞれ管理し、ネットワークから独立したPC内でデータベース化します。共同研究機関から横浜市立大学附属病院へデータを提供する場合には、匿名化しパスワードをかけたうえで記録媒体にて提出します。</p>
<p>研究組織</p>	<p>「研究を実施する全ての共同研究機関」 主たる研究機関：横浜市立大学附属病院 中井川 昇 共同研究機関：大口東総合病院 松崎 純一 「画像の解析を担当する協力機関」 東海大学工学部機械工学科 木村 啓志 東海大学工学部動力機械工学科 高橋 俊 東海大学工学部航空宇宙学科 福田 紘大</p>

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 泌尿器科 （研究責任者）中井川 昇

電話番号：045-787-2511（代表） FAX：045-786-5775

研究代表者：横浜市立大学大学院医学系研究科泌尿器科学講座 中井川 昇